

宇城市公共交通連携協議会

平成22年3月16日設置



概要

宇城市は、5つの町が合併して誕生した市であり、熊本県中央部に位置する。近年、モータリゼーションによるライフスタイルの変化により公共交通については、年々利用者が減少し、また、住民の高齢化による交通弱者の増加が懸念される。そこで、地域交通ネットワークを見直し、再構築を図る。また、九州新幹線全線開通を見据えたJR三角線を軸とする宇城・天草地域の公共交通網の整備を検討する。

○地域公共交通の現況

- ・JR鹿児島本線、三角線
(駅: 松橋駅、小川駅、石打ダム駅、波多浦駅、三角駅)
- ・九州産交バス(株)(4系統)
- ・産交バス(株)(15系統)
- ・熊本バス(株)(3系統)
- ・乗合タクシー(運行区域: 海東小川地域、戸馳三角地域)
- ・天草宝島ライン(航路: 三角～松島～本渡)

○地域公共交通の課題

- ・ライフスタイルの変化による利用者の減少
- ・住民の高齢化に伴う交通弱者の増加

○調査の主な内容

- ・現況交通利用実態調査
- ・公共交通網再編に向けた公共交通ニーズ調査

○地域公共交通総合連携計画の策定

- ・コミュニティバス等の導入検討
- ・JR三角線を軸とした宇城・天草地域の総合公共交通網の整備検討

